

各地からの たより

各地の取り組みを
ご紹介します

- 三八上北森林管理署
- 山形森林管理署
- 朝日庄内森林生態系保全センター
- 技術普及課

法奥小学校3年生が「ブナの森 たんけん学習」をしました

三八上北森林管理署

9月12日月曜日、十和田市立法奥小学校3年生11名が、十和田市奥瀬幌内山国有林80林班ろ小班内ブナの巨木「森の神」で、「ブナの森たんけん学習」を行いました。

この学習は、法奥小学校が取り組んでいる「みどりの学習」の一環として毎年、実際にブナの森に行き、森の多面的な役割やそこで生きる生物の大切さなどを学ぶ活動で、三八上北森林管理署と連携して実施しています。

当日は、保護柵に囲まれた幹回り6m、樹高30.2m、推定樹齢約40年のブナの巨木「森の神」の前で、子供たちが手をつなぎ太さを確かめ、森の役割、大切さについて森林官か

ら説明を受けた後、付近を散策。



ブナ巨木の説明



木に触れ感触を

トチの実やキノコを見つけた、子供たちから、「ここには何種類の動物がいるの?」、「森の生き物は何を食べているの?」、「このキノコは何?」、「この赤い実は?」の質問に森林官もタジタジでした。



わかる人?



何かあるぞ!



太さはこのくらい!

先生から「判らない動物は帰ってから調べること。」と宿題が出され、普段と違う授業を子供たちは楽しみました。

この学習をおして、子供たちの森林に対する理解が少しでも深まっていたら、森林官も嬉しい限りです。

「千歳山の再生に向けた 植樹体験」の開催について

山形森林管理署

平成28年9月15日(木)に市民の参加による植樹イベントを山形市との共催により開催しました。8月末の台風により隣県で大きな被害が発生し、さらに新たな台風が続く予想のなかで雨が心配されましたが、当日は、残暑も少なく天候に恵まれた一日でした。

今年で3回目になりますが、一般参加の方が昨年より少なく残念でしたが、各人の思いによる「千歳山の松林の再生」に向けた活動でありました。



事業の状況説明



植栽状況

また、山形森林管理署が当地区において実施している落石防止のための治山施工地や森林病虫害被害対策の取り組みを説明しました。

なお、植栽した苗木は、松くい虫被害対策として抵抗性アカマツのコンテナ苗を使用しました。

参加者の方は、当署の事業の取り組みを理解するとともに「千歳山の再生」を実感したことと思います。

今回、共

催である市職員の方も汗をかきながら植樹しました。市民から親しまれる「千



はじめに

歳山の再生」に向けた取り組みは、今後も地域の皆様と一緒に進めます。



参加者の皆さん（頂上）

朝日山地合同パトロール

朝日庄内森林生態系保全センター

朝日山地の保全を目的とした合同パトロールを9月12日（月）溪流コース、9月24日（土）山岳コース（小朝日岳）、9月24日（土）〜25日（日）山岳コース（以東岳）に巡視員、環境省、局、関係署の協力を得て開催しました。溪流コースのパトロールは、朝日山地のモニタリング調査に併せて禁漁区域に釣り人の痕跡やゴミの放置がないか確認しましたが、形跡は見当たりませんでした。



禁漁区域のパトロール

山岳コースのパトロールは、登山道の規制ロープの点検、森林病虫害（マツノクロボシハバチ等）の状況確認、高山植物の盗掘・踏み荒らしの点検、保護地域の表示看板の整備、登山者へマナーガイドの配布を行いました。当日は、山頂にガスが掛かり視界が悪いあいにくの天候でしたが、中腹から上部は紅葉の最盛期でシルバーウィーク最後の週末で大勢の人で賑わっていました。



外れた規制ロープの補修

今回のパトロールで気付いた点は、登山道のみみしや、ストックによる土壌の掘り起こしが見受けられました。

環境省では朝日山地の保全作業（主に登山道の補修・保護）を実施しており、当センターでも資材提供や保全活動に参加していますが、当センター主催の保全作業の可能性についても検討したいと思います。



登山者へマナーガイドの配布

仁別森林博物館で仁別の森林のキノコ展を開催

技術普及課

9月10日（土）から10月3日（月）まで秋田市仁別にある仁別森林博物館2階の企画展示室において、企画

展「仁別の森林のキノコ展」を開催しました。

このキノコ展では、仁別の森林周辺に育つキノコの写真などを展示したり、キノコのレシピや間違いやすい食用キノコと毒キノコの違いを解説したパネルなどの展示をして紹介しました。



キノコ展の写真展示

仁別の森林に育つキノコの種類や正しい知識を深めて頂くため、来館者に対して仁別森林博物館ボランティア案内人会（以下「案内人会」）によるキノコ展の資料説明、野外では本物のキノコを観察してもらいながら解説を行いました。来館者からは、「知らないキノコばかりで驚いた。」「もう少し前にもう教えてい

たら夏休みの自由研究になった。」などの声が聞かれ、キノコの醍醐味を知ってもらえることが出来ました。



キノコの観察の様子

また、今年度最後の企画展となる「仁別の森林のクラフト展」は10月15日（土）から11月7日（月）まで開催します（入場無料、休館日は火、水、木、但し11月3日（木）は開館）。展示内容は来館者が製作したクラフト作品の写真展示や案内人会などが製作したクラフトの展示などを行います。10月中旬頃は仁別の森林の美しい紅葉が見られますので、この機会に仁別森林博物館や仁別国民の森を訪れて下さい。